

別表（１１条関係）

くじによる抽選方法

開札の結果、最低価格の見積を提出した者が２者以上あるときは、次のくじによる抽選方法により、落札者又は落札候補者及び次の順位以降の者を決定するものとする。

①入札書の「くじ抽選番号（最低価格２者以上の場合）」欄の任意の値を記入

入札参加者は、同額による抽選を行う場合に備えて、入札書にある「くじ抽選番号（最低価格２者以上の場合）」の欄に、「任意の数字（０００～９９９）」を記入してください。

記入がない場合には、１１桁で構成された書留番号（郵便追跡用に使用する番号）の下３桁の数値を記載したものとし、持参による入札書の提出の場合には、提出日時（月日、時間）の８桁の下３桁の数字を記載したものとみなします。

なお、書留番号は「０００－００－０００００－０」の合計１１桁（３桁、２桁、５桁、１桁で構成されたもの）となっております。

②くじの手順

（１）一般書留郵便又は簡易書留郵便のいずれかの方法で提出した者は、書留番号（１１桁）のうち左から３つの数字を除外した８桁で構成された番号を付与し、持参による入札書の提出の場合には、提出日時（月日、時間）の８桁（持参者にあつては、右→左に並び変えた数字）で構成された番号を付与する。その付与された数字を小さいものから順に「抽選番号（０、１、２、・・・）」を与える。

（２）入札された全者の入札書に記載された任意の「くじ抽選番号」を合計し、その合計を同額入札者の数で除算し、余りを算出します。

（３）上記（２）の計算結果による余りと一致した上記（１）の「抽選番号」の入札参加者を最上位とします。

（４）事後審査する場合にあつては、同札者が３人以上であるときは、（１）から（３）までの手順により落札候補者を決定した後、（３）により決定された落札候補者を除外して再計算を行い、次順位者を決定する。以下、すべての同札者について同様に順位を決定するものとする。

（例） 入札参加者３者が同額入札の場合（Ａ者、Ｂ者、Ｃ者が同額の場合）

業者名	任意の数字	書留番号又は持参番号	左記番号の下８桁	抽選番号
Ａ者	１２７	２**－５７－０２１４１－３	５７０２１４１３	０
Ｂ者	９０７	９**－６０－９７２１１－０	６０９７２１１０	１
Ｃ者	記入がない→３８３	１**－７５－０７４３８－３	７５０７４３８３	２
Ｄ者	５７８	５７－１３－０５－１０ (提出日例：１０月５日１３時５７分)	５７１３０５１０	落札者ではない

Ａ者からＤ者までの全ての入札者の数字を合計すると１,９９５となる。

同額入札者の数は３者であるため、１,９９５を３で除算すると６６５あまり０となる。

この場合は、Ａ者が落札業者又は落札候補者となる。

事後審査する場合で、全ての業者（上記で言えば、Ｂ者、Ｃ者）に順位を付す場合は、Ａ者を除いて再計算を行うものとする。